

「マーケットの浅読み・深読み」

発行・編集: FXニュースレター

執筆担当: 斎藤登美夫



◆◆◆ No.0538 ◆◆◆

19/06/19

【 安倍首相、夏から秋にかけて窮地に追い込まれる可能性も 】

2年ほど前、2017年9月27日付で一度報じているのだが、安倍首相は金融市場的に見て、かなりの「名宰相」だ。この評価は、いま現在も大きく変わっていない。
 詳細は、バックナンバーに譲るが、そんな「名宰相」である安倍首相は、今年の夏から秋にかけて最大のピンチを迎える可能性がある。金融市場の一部からは、「できれば自民党総裁連続4選も」ーなどという声が聞かれているものの、逆に一連の期待感が雲散霧消する危険性も取り沙汰されはじめた。

◎金融市場的には稀有な「名宰相」、ただ秋にかけて不安要因噴出か?!

2012年、首相に就任した安倍晋三氏は、第1次内閣からの通算在職日数が先日2720日を超え、初代首相を務めた伊藤博文氏を抜き歴代3位の長期政権となった。また、このままいけば今年11月には戦前の桂太郎氏を抜き歴代最長となると報じられている。

そんな安倍政権だが、為替や株式になど金融市場関係者からの信頼は総じて厚い。これは、過去にあまり例を見ない「好成績」を維持していることが背景にある。
 たとえば為替(ドル/円)でいえば、首相就任して以降だけで一時最高30%以上もの円安が進行していたうえ、ピークから軟落してきたとはいえ、それでも足もと20%を超える円安水準を維持している(下表参照)。また、株価(日経平均)についても、就任前後には1万円強だったものが、現状では2万円を超える水準で推移していることは周知のとおり。つまり、株価は単純に考えても2倍以上になっている計算で、これらは、いずれも過去有数の「成績優秀者」だ。一部の市場参加者が「4選」を望むことも、ある意味当然であるのかもしれない。

しかし、安倍首相・政権は順風満帆なのか、死角はまったくないのかということ、必ずしもそうではない。外交でいえば、強硬スタンスを取り続ける「韓国に対する弱腰スタンス」や、WSJ紙の酷評に代表される「イラン訪問の失策」、また貿易や防衛面において「米国の言いなり」といった批評も少なくないし、足もとで政権を揺さぶっている「年金2000万円不足騒動」をはじめとする内政にも数多くの問題を抱えている。

加えて、市場で懸念されているのは夏以降、秋にかけての政権運営。「政権維持に向けた最大のヤマ場を迎える」との見方も少なくないようだ。

これには理由が大きく2つあり、ひとつは来日したトランプ氏が「7月の参院選後に成果」と指摘した日米貿易協議に関する懸念で、毎日新聞では『「外交が得意」と自画自賛するあまり、安倍首相はつまずいたのではないかと指摘したうえで、「貿易交渉、日本は『失うだけ?』』と疑問を投げかけていた。

また、もうひとつの理由は、自民党が7日に発表した参院選公約に明記したこともあり、実施がほぼ決定されたと言ってよさそうな「10月の消費増税の行方」になる。

「10月の消費増税」を受け、消費が低迷し景気が落ち込むだけでなく、株価や為替市場へも悪影響を及ぼすと支持率も急低下ーなどといった負のスパイラルに落ち込むことも、決してあり得ないシナリオではないだろう。

2つの悪材料が重なった結果、年内にも安倍首相が窮地に追い込まれるということも、リスク要因のひとつとして、いまから想定しておいて損はない気がしている。(了)

◎ 歴代首相と為替レートの変遷

	名前	在任期間	為替レート(NY終値)		上昇(下落)幅・率	
			就任日	退任日		
40	田中角栄	887	298.25	299.85	1.60	0.54
41	三木武夫	747	299.85	293.51	-6.34	-2.11
42	福田赳夫	714	293.51	198.65	-94.86	-32.32
43	大平正芳	555	198.65	216.50	17.85	8.99
代理	伊東正頼	35	216.50	218.50	2.00	0.92
44	鈴木善幸	864	218.50	250.20	31.70	14.51
45	中曽根康弘	1808	250.20	135.40	-114.80	-45.88
46	竹下登	576	135.40	141.75	6.35	4.69
47	宇野宗佑	69	141.75	139.08	-2.67	-1.88
48	海部俊樹	819	139.08	129.80	-9.28	-6.67
49	宮沢喜一	644	129.80	104.93	-24.87	-19.16
50	細川護国	263	104.93	101.77	-3.16	-3.01
51	羽田孜	64	101.77	98.51	-3.26	-3.20
52	村山富一	561	98.51	104.80	6.29	6.39
53	橋本龍太郎	933	104.80	142.51	37.71	35.98
54	小淵恵三	616	142.51	105.00	-37.51	-26.32
55	森喜朗	388	105.00	123.13	18.13	17.27
56	小泉純一郎	1982	123.13	117.16	-5.97	-4.85
57	安倍晋三	366	117.16	115.66	-1.50	-1.28
58	福田康夫	365	115.66	106.03	-9.63	-8.33
59	麻生太郎	358	106.03	91.00	-15.03	-14.18
60	鳩山由紀夫	266	91.00	91.30	0.30	0.33
61	菅直人	452	91.30	76.80	-14.50	-15.88
62	野田佳彦	482	76.80	85.63	8.83	11.50
63	安倍晋三	***	85.63	108.55	22.92	26.77

* 敬称略、安倍晋三氏は2019年6月14日辞職の暫定値

